

## SALES TALK POINT / セールストークポイント

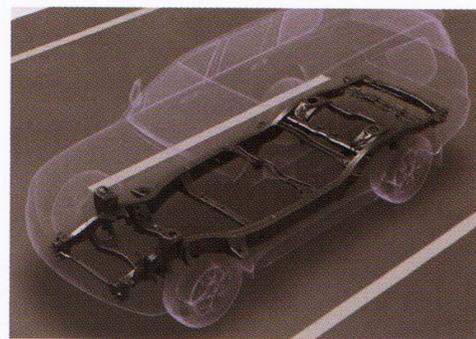
- ◆レクサスやクラウンマジェスタにも搭載される「プリクラッシュセーフティシステム」を採用しています。
- ◆衝突時に自らを守る性能はもちろん、相手車両や歩行者へのダメージを低減するボディ構造を採用しています。

## パッシブセーフティ(衝突安全)への取り組み

新型ランドクルーザーには、衝撃を効率良く吸収する車体、生存空間を確保する強固なキャビン、車内での衝撃から乗員を保護する拘束装置や内装材、さらに、脱出・救出がしやすいドア構造など、衝突後の安全対策、さらに、歩行者や二輪車乗員の保護などにも配慮した、最新技術による高度なパッシブセーフティ(衝突安全)対策が施されています。

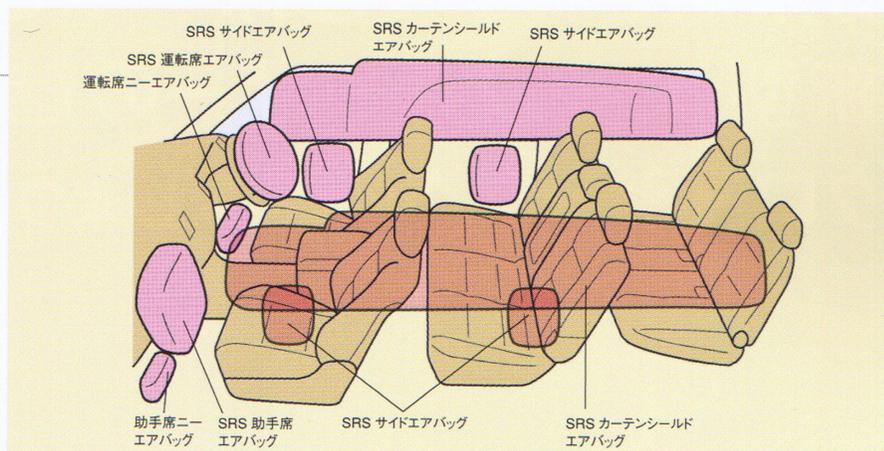
### ■フレームから新設計された高い衝突安全性

新型ランドクルーザーでは衝突吸収を妨げる要素を土台となる「フレーム」から見直しています。現行よりもフレームのオフセット量を低減し、衝突時のフレームに掛かる力の分散化をさらに強化。フレームが折れ曲がってしまうような強い力が掛かっても衝突EAストローク(潰れるエリア)を確保し、軽度の衝撃にはサスペンション取り付け部から前方で、吸収しきれない衝撃力が加わったときはキャビンより前方が折り畳まれるように潰れるクラッシュャブル構造として、キャビン接続部のフレーム変形を極力抑えています。この結果世界でもトップレベルの安全性で乗員保護性能を実現しています。



### ■エアバッグ

新採用のSRSニーエアバッグ(運転席・助手席)をはじめ、合計10箇所ものエアバッグを全車標準装備。SRSカーテンシールドエアバッグはサードシートの乗員までカバーできるタイプを新採用。全ての乗員の安全を見守ります。



### ■歩行者傷害軽減ボディ

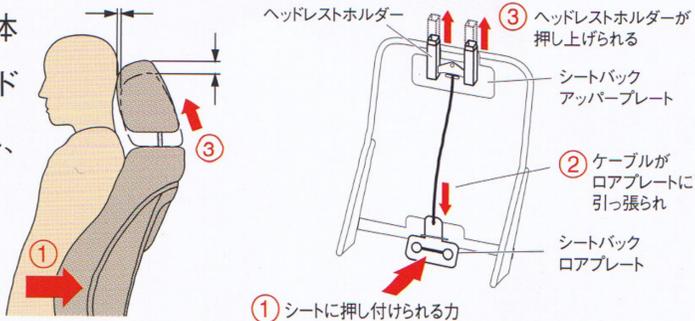


- A フード**
  - ・フード剛性の均一化と衝撃を効率よく吸収できる縦骨構造としました。
  - ・子供など背の低い人がフード前面に衝突しても効率よく衝撃吸収ができるよう前部に衝撃吸収ビード(折れ線)を設定しています。
- B フェンダー**
  - ・エプロンとフェンダーの間に衝撃吸収ブラケットを設定しました。
- C カウル**
  - ・ガラス保持部では、上からの衝撃を効率よく吸収する構造になりました。



### ■アクティブヘッドレスト

後方から衝突された際に、人体の腰部の動きを検知して、ヘッドレストを瞬時に上方に押し出し、頸部への衝撃を緩和します。



### ■その他の安全装備

全てのシートに3点式シートベルトを採用。サードシート中央席にもヘッドレストを新採用し、全ての乗員の安全性を確保しています。

